

令和2年度第2回文化センター運営審議会会議録（会議要旨）

- 1 日時：令和2年12月23日（水）10時00分から11時30分まで
- 2 場所：防府市文化福祉会館2階10号室
- 3 出席委員：5名（欠席3名）
- 4 傍聴者 無
- 5 議題
 - I 開会挨拶
 - II 協議
 - ① 令和2年度 文化センター事業報告について
 - ② 令和2年度 文化センター市民教養講座・サークル作品展について（計画）
 - ③ 令和3年度 文化センター事業計画（案）について
 - ④ その他
- 6 会議概要及び会議経過
司会事務局
 - I 開会挨拶
文化センター事業への協力に対するお礼

II 協議

（委員長）

おはようございます。今年は大変な年で、生涯学習は市民の方から求められるけれど、しっかり提供できない状況だったと思います。今日はその状況をお聞かせいただきありがとうございます。

それでは、協議に入る前に会議の公開についてお諮りいたします。防府市におきましては、審議会等の会議は、原則として公開することとされております。これに従いまして、本会議も公開の形で進めて参りたいと存じます。また会議の記録につきましても、要旨をホームページで公開したいと思います。併せて、名簿も公開することになります。ご発言につきましても、個人が特定されることはございません。会議及び会議録の公開につきましても、ご了承いただけますでしょうか。

※ 異議なし

- ① 令和2年度 文化センター事業報告について
 - 資料に沿って報告

(1) 文化センター短期講座

年度当初に計画していたものすべて開講できた。

- 親子で楽しもう！けん玉
昨年度は大雨により中止したため、今年度は時期をずらして8月に開催。アンケート結果はとても好評だった。
- プログラミング学習を楽しもう
子どもの参加を見込んで夏休みに開催した。
- 初心者のためのパソコン教室
緊急事態宣言が出たため、6月から11月に開催日を変更した。
- 各講座の写真 コロナ対策で1台の机に一人掛けにした。

(2) 合同家庭教育学級

コロナ対策のため例年より参加人数を減らして開催した。

「親がご飯を作ることが子への愛情であり、その愛情は自然と伝わるもの」等を講演していただいた。

(3) 短期市民教養講座

例年ならば多くの短期講座を開催しているが、コロナ対策のため今年は2講座のみ開催した。

実施したパソコンで作る簡単年賀状とクリスマスリース作り講座のアンケート結果は、全員好評だった。

(4) 市民教養講座

11講座を前期中止としたが、その中で後期から開講できたのはヨガ体操のみ。

No.7、No.10、No.11は、講師から辞退の申出あり。

No.8、No.9は、講師が関東在住で、相談の上中止とした。

No.7、No.10は、令和3年度も講座を実施しない意向を講師から受けている。

(委員)

短期市民教養講座のパソコンで作る簡単年賀状について、募集人数が少ないのではと思いました。

クリスマスリース作りは募集人数に対して参加者が集まっていない。その辺どう考えていますか？開催時期がよくないのではと考えるのですが…

(事務局)

パソコン講座についてはソーシャルディスタンスをとると12名が限度でした。参加人数が11名だったので、12名集まればよかったのですが。クリスマスリース作り講座は確かに参加者が少なかったなので、人数を増や

せるよう検討していこうと思います。

(委員)

開催の時期をずらすことはできないですか？

(事務局)

今年度のクリスマスリース作りはクリスマスの20日前に開催したのですが、開催時期については講師に相談しようと思います。

(委員長)

利用人数を制限していましたよね？

(事務局)

12月のこの時期は連日コロナのニュースが飛び交っていた時期だったので、自粛された方もいらっしゃるのかなと認識しております。

(委員長)

クリスマスリース作りは最近いろんなところで行っているのでも、それも関係あるのかもしれないですね。

(事務局)

はい…

② 令和2年度 文化センター市民教養講座・サークル作品展について(計画)

● 資料にそって報告

- ・生涯学習フェスティバルに併せて開催。
- ・コロナ対策のため開催時間を短縮する。
- ・文化福社会館3階4号で作品展、3階ロビーで令和3年度市民教養講座の受講申込を受付ける。

(委員長)

ルルサスでは開催しないのですか？

(事務局)

はい。生涯学習フェスティバルを文化福社会館で開催しますので、作品展も文化福社会館で行います。

③ 令和3年度 文化センター事業計画(案)について

- 令和3年4月1日以降の「新型コロナウイルス感染症防止のための公民館利用ガイドライン」について説明
 - ・今後の情勢にもよるので案として作成。
 - ・今まで行っていた講座が開講できる内容のガイドラインを各公民館と相談の上作成した。

- ・地域の方のご意見を集約しながら修正を重ねている。今後も意見等があればこの案を修正する。現時点ではすべての講座を行いたいと考えている。

(1) 文化センター自主活動グループ

コロナ感染防止のため今年度は代表者会議を中止し、書面に代えて登録案内を通知。今のところ申請書の受付はない。

(2) 文化センター短期講座

- ・プログラミング学習

好評だったので継続したい。

- ・ワードの基礎

パソコンは現代的課題の一つ。興味関心高い。

- ・知っておきたい感染症の話

コロナ対応の内容。

(3) 合同家庭教育学級

広島市で産婦人科医をされている河野美代子さんに講師をお願いする。

(4) 女性学級運営委員長・副委員長研修会

女性学級も高齢者の方が多いので、自分の生き方や生活に関わる内容のものがいいと考えて6つの案を計画した。

(5) 高齢者教室運営委員長・副委員長研修会

6つの案の中から決めたい。

(6) 短期市民教養講座

例年通りの講座を予定している。

夏休み子ども工作教室は、他団体の講座と開催日が重ならないようにする。その他、講師から希望があれば追加する。

(7) 市民教養講座

No.21～23絵画教室、講師の希望で時間を分けて募集する。

No.39はヨガの基本・筋力トレーニングがメイン。No.40はウォーキングヨガを中心とした講座。

No.41～43は社交ダンスに類似したもの。手袋・マスク・フェイスシールドを着用して行くと講師から申出があったため、このような表示をしている。

(委員長)

では、まず公民館利用ガイドラインのことで何か質問がありますか？
ガイドラインによると、音楽の活動ができるようになるのですか？

(事務局)

はい。ガイドライン⑫に「合唱や、呼吸を利用する楽器や道具等を使用する活動」とありまして、道具とは吹き矢等を想定しています。

声や吹奏楽器、カラオケもできるようにガイドラインの⑬に入れてあります。

(委員長)

踊りもできるように？

(事務局)

社交ダンスと、ソシアルダンス、フォークダンス等手をつなぐダンスもできるようにガイドラインの⑨に入れてあります。

(委員長)

あまり無理してもだめだけれど、できるようになると皆さんが喜ぶと思います。

(事務局)

はい。

(委員)

ガイドライン⑪の調理について作ったものは持ち帰るとありますが、合同ガスで行っている教室では作った後食べているようです。(現在食事はなし) 公民館から持ち帰った場合食中毒も考えられるので、注意を促してください。

(事務局)

合同ガスではパーテーションで隔てて距離をとって食べているということを、電話で問い合わせています。こちらはそこまでの準備ができないため、持ち帰っていただくことにしています。

どうしても食べるとなるとマスクを外すことになるので、そこを考えて、お持ち帰りということを各公民館長と話し合っていて決めています。

(委員長)

ルルサスの調理室を利用した時、食べる時は別の部屋を借りて広く並べて食べました。

(委員)

保健センターに確認すると、料理台1台につき3人までと聞きましたが、文化センターには6台あるのですか？

(事務局)

講師用が1台、受講生用の台が5台あります。

(委員)

一覧のNo.33の親子パン教室は募集が6組とありますが、5組10人募集で

きると思います。できれば開講していただいて、子どもたちに楽しさを伝えてほしいと思っております。

(事務局)

はい。

(委員)

今までの状況を含めてお答えいただきたいのですが、感染防止として利用者がすべきことはマスクと消毒、その次に体調管理ですが、体調管理はどうやって体温を測っているのか。一人ひとりを公民館係員が測っているとは思わないが、利用団体の代表者が責任をもって、確認の報告があるのか。厳密にやるようにとは言わないけれど、その点を確認したいです。

(事務局)

講座によっては講師が測られるというのを聞いておりますが、個人に任せて家で体温を測ってきていただく講座もございます。

(委員)

貸出をするような非接触型の体温計はある程度持っていますか。

(事務局)

はい、持っています。

(委員)

貸出をして、講座に任せているのですか。

(事務局)

はい、そうです。

(委員長)

講座の名簿に測った体温を記入して…

(事務局)

人数が多い会議等は、体温を測ったりします。

(委員長)

では、次の自主活動グループについて。これは自主活動グループが作られなかったということですね？

(事務局)

ずっと続いていましたが、途切れるとなかなか次が…

(委員長)

自主活動グループを作っても、活動できないですからね。

(事務局)

気持ち的に今のコロナの関係等、積極的な気持ちになりにくいというのを感じています。

(委員長)

今は合同練習というのもできませんしね。集まることもできない。

8ページについてはよろしいですか？

では9ページ。

この文化センター短期講座は、すべて案ということですか？

(事務局)

はい、案です。そのうち4、5つやる予定です。

(委員長)

No.2 山頭火の講座の会場はどこですか。

(事務局)

山頭火ふるさと館の研修室を考えています。

(委員)

前原校長がいらっしゃいますが、パソコンの達人で指導力を持っていらっしゃいますので、短期講座の一覧にお名前が入ってもいいかなと思います。講座一覧をみると技術面が多いので、パソコンの「こういうことをやってはいけない・こうあるべき」という内容のものをやってもいいのではないかと思います。

(委員)

メディアのコントロールがどこの学校でも課題になっています。コロナで休校になって、メディア中毒・依存症になって学校も困っています。玉祖小・右田小でメディア依存になると子供たちがどうなるのかを年明けに講演する予定です。

同じような課題は、どこの学校でも共通します。メディア依存に対応したというか、保護者からのお困りの状況に何か答えがあるような講座があれば、皆さん興味を持っていただけると普段感じています。また、行事ができなくて新入生が不登校になるという傾向が小・中・高校もあり、特に高校が多いと聞いています。結局、パソコンやゲームへの依存と人間関係の不調というのは関係があるので、パソコンやケータイ電話を使ってはダメですよというメッセージだけでは解決できない、そういう現状にあると思っています。いろんな方面から課題への解決を提案できる講座が求められていると思っています。

(委員長)

では11ページの合同家庭教育学級ですが、この案は？

(事務局)

広島市の河野美代子先生にお願いしたと思います。

(委員長)

河野先生はベテランで、私もお世話になったことがあります。

(委員)

私も学校に来ていただいたことがあるのですが、とてもインパクトが強くて生徒に多大な影響を与えられました。

(委員長)

では次の女性学級ですが、これは6案の中から決めるということですね。

(事務局)

はい。

(委員長)

何かご意見がありませんか。

(委員)

今年度の女性学級運営委員長・副委員長研修会で、山口ヤクルト販売(株)が講演されますが、できればかぶらない講師をお願いしたいと思います。女性学級は年代が広いので、どこに焦点を当てるのか難しいと思いますが…

(委員)

高齢者教室のことですが、文化センター短期講座の「知っておきたい感染症の話」が短期講座として開催しない場合は、ぜひ高齢者のためにコロナの現状を知ってもらいたいと思うので、案に入れてほしいです。ちなみに、県山口健康福祉センターに講師の内諾は得ているのですか？

(事務局)

はい。連絡を取り、話をしてくれるとのことでした。

(委員)

では、短期講座で開催しない場合は、高齢者教室の案に入れることをお願いしたいと思います。

(事務局)

はい。

(委員長)

No.1の終活は、やるのであればテーマの付け方を考えてください。

(事務局)

はい、わかりました。

(委員長)

では14ページ。短期市民教養講座は、この計画通りということですか。

(事務局)

はい。この案でいかせていただいて、次頁の通年市民教養講座に関係するのですが、募集して人数が集まらずに開講できなかったものを短期講座入

れてみる等の工夫を考えています。

(委員長)

ということで、何かご意見はありますか。

では、通年市民教養講座の募集については市民教養講座運営要項第3条により運営審議会に諮り承認された後、市広報等に掲載し募集することになっておりますのでお諮りいたします。こちらの案で承認ということでしょうか。

※承認

(委員長)

文化センターの機能移転について、ここで出た意見がいい方向に進められることと思います。まず駐車場のこと。それと今ある特別的な教室のこと。これが整えていないと中央公民館として役割が果たせられないと思います。ますます生涯学習課で生涯学習を高めていってくれればと思います。では、事務局の方にお返しします。

(事務局)

委員長、議事進行、ありがとうございました。

以上を持ちまして、令和2年度第2回文化センター運営審議会を修了いたします。

なお、次回令和3年度第1回文化センター運営審議会は、5月の開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。

本日は、お忙しい中ありがとうございました。